



京山幸枝若

菊地まどか

春野恵子

京山小圓嬢

陣夏の曲浪

Camp of Naniwabushi

「樽屋おせん」 春野恵子

「サイコロ夫婦旅」 京山小圓嬢

中入

「壺阪靈験記」 菊地まどか

「竹の水仙」 京山幸枝若

in Midsummer IBARAKI

平成27年 **7月25日** [土] 15:00開演 (14:30開場)

茨木市福祉文化会館 (オークシアター) 文化ホール

[全席指定] 一般 2,500円 / 65歳以上、障害者及びその介助者 2,000円 / 青少年 (24歳以下) 1,000円

■ 4月24日 [金] 9:00 予約開始

◆主催：公益財団法人茨木市文化振興財団 ◆共催：茨木フェスティバル協会
 ◆後援：茨木商工会議所 / 茨木市観光協会 ◆制作：三栄企画

関西から

文化力
POWER OF CULTURE

伝統 / 芸術 / 地域
20th
since 1996



京山 幸枝若

兵庫県姫路市出身。昭和48年、父である初代京山幸枝若に入門、福太郎を名乗る。同年初舞台。父親譲りの声節で若くして人気者に。平成16年、なんばグランド花月で二代目京山幸枝若を襲名。代表作は「会津の小鉄シリーズ」、「左甚五郎シリーズ」など。オリジナルの演歌も発売多数。堅苦しいイメージの浪曲を「わかりやすく」「面白く」をモットーに、日々講壇に立つ。最近では、(公社)浪曲親友協会会長として若手の育成にも精力的に取り組み、現代的な浪曲のあり方を真摯に探究しつつ、浪曲の復興に力を注いでいる。平成14年「法務大臣表彰」、平成18年「大阪府文化功労知事表彰」、平成23年「大阪文化祭賞」、各受賞。弟子に京山幸太がいる。



京山 小圓嬢

大阪市出身。昭和21年、京山小太夫(後の三代目小円)に入門、小福を名乗る。昭和41年、菊地容子と改名。テーブルも三味線もないギター伴奏(菊地高士・夫)だけのニュースタイルを模索する。昭和46年、京山小圓嬢を襲名。同年、大阪厚生年金会館で襲名披露公演を開催。人情物から新談まで果敢に取り組み、オールマイティにこなす。次々に貪欲に手がけてきた数多くの作品は、夫との共同作業の賜物で、夫亡き後も小圓嬢の財産として今も舞台に生き続けている。平成11年「大阪府知事表彰文化功労賞」、平成25年「大阪文化祭賞」、「第68回文化庁芸術祭」大賞、平成26年「地域文化功労者表彰」、各受賞。(公社)浪曲親友協会常務理事。弟子に菊地まどかがいる。



菊地 まどか

大阪市出身。平成8年から河内音頭を歌い始め、平成13年、成世昌平(民謡)に入門し名取となる。平成15年、京山小圓嬢に入門。平成17年、浪曲師として初舞台。平成18年「デビュー披露記念公演」をワッハホールで開催。以後、異例の早さで大きな賞を次々と獲得している。平成21年から活動拠点を東京に移し、歌手活動も含めて、関西浪曲界期待の逸材として全国的に注目されている。平成18年「文化庁芸術祭」新人賞、「大阪舞台芸術賞」新人賞、平成19年「咲くやこの花賞」、平成21年「大阪文化祭賞」奨励賞、平成22年「日本作詞大賞」入賞、「日本レコード大賞」新人賞、平成23年「花形演芸大賞」銀賞、「日本作曲家協会音楽祭」奨励賞、平成24年「花形演芸大賞」金賞、各受賞。



春野 恵子

東京都出身。東京大学卒業後、日本テレビ「進め!電波少年」の企画「東大一直線」の家庭教師に抜擢され「ケイコ先生」として一躍人気者になる。平成15年、春野百合子に入門、大阪に居を移し修行を重ねる。平成18年、春野恵子の名で初舞台。以後、一心寺門前浪曲寄席、天満天神繁盛亭、山本能楽堂の上方伝統芸能ナイトなどに定期的に出演。平成24年「咲くやこの花賞」受賞。平成25年、入門10周年記念浪曲会を山本能楽堂で開催、全編英語浪曲「Kiku&Harima in BANCHO SARAYASHIKI」を披露。平成26年、演芸界では前例の無いクラウドファンディングにより500人以上のサポーターの支援を受け、ニューヨークで浪曲公演を実現。その後も中国、ドイツ、ロシア公演と、活動を世界にも広げる。

平成27年7月25日 [土] 15:00開演 (14:30開場)

茨木市福祉文化会館 (オークシアター) 文化ホール

茨木市駅前四丁目7番55号 ☎072-623-3962 (市民会館)
JR茨木駅から東へ、阪急茨木市駅から西へ徒歩10分

[全席指定] 一般2,500円 / 65歳以上、障害者及びその介助者 2,000円 / 青少年(24歳以下) 1,000円 *就学前のお子様はご遠慮ください。
◎茨木市観光協会、茨木市勤労者互助会、OSAKAメセナカード各会員は10%引き。この取り扱いは文化振興財団のみです。

4月24日 [金] 9:00 予約開始

財団の発売初日はインターネット・電話予約のみです。残席がある場合は翌日から窓口販売いたします。

◆チケットのお申込み・お問合せ

茨木市文化振興財団・文化事業係 072-625-3055 (茨木市市民会館1階 9:00~17:00) / インターネットチケット www.ibabun.jp

財団の発売初日はインターネット・電話予約のみです。予約後は1週間以内に下記のチケットカウンターでご精算ください。チケットの引取り・窓口販売は発売翌日からです。

◎ユアアイホールチケットカウンター 9:00~17:00 ◎クリエイティブセンターチケットカウンター 9:00~17:00

*予約チケットの郵送をご希望の場合は、(チケット料金+郵送料400円)を郵便局備え付けの「払込取扱票」でお支払いください。

手数料はご負担願います。払込確認後の発送となります。

〈払込口座〉00970-7-190576 / 加入者名: 茨木市文化振興財団

◆その他プレイガイド(4/24店頭販売あり 10:00~)

ローソンチケット 0570-000-407 (オペレーター対応)・Lコード予約 0570-084-005 (Lコード58648)

*ローソンチケットの取り扱いチケットは、ローソン、ミニストップ各店舗で直接購入できます。

チケットぴあ 0570-02-9999 (Pコード442-747)

*チケットぴあの取り扱いチケットは、サンクス、サークルK、セブンイレブン各店舗で直接購入できます。

